

東京海上ウエスト少額短期 健康管理の取組みについて

1. 東京海上グループにおける「健康経営」に対する取組み

東京海上グループの目指す「Good Company」を創る原点は健康経営そのものであるという理念のもと、健康増進、生活習慣改善、重症化予防、メンタルヘルス等の課題に対して施策を立て、取り組んでいます。

社員やその家族が心身ともに健康であること、健康リテラシーの向上を図り健康の保持増進に努めていくことは、社員の生産性の向上の土台となるとともに、お客様に当社の商品・サービスを選択いただく上でもますます重要になってきていることから、社員の健康度の向上、お客様企業への支援の強化を図り、健康経営のさらなる拡大・発展に取り組むことにしています。

2. 当社の健康管理に関する取組み

(1) 経営メッセージ

当社の経営理念において、「社員の多様性を互いに尊重し、一人ひとりの能力が最大限発揮できる企業風土を築きます。」という一文を掲げています。ここには「社員一人ひとりが情熱をもって発意し、多様性のある個々の能力が発揮されやすい環境を創り上げていきたい、社員が頑張ろうと思える会社にしたい」という想いが込められており、社員やその家族の健康の維持増進は、その想いを実現するための根底にあるものです。

これを踏まえて、従来から実施している健康診断・ストレスチェック等による健康状態の把握と、ミレア少短衛生委員会等の場を利用した産業保健スタッフ・人事労務スタッフ・社員の意見交換により、健康管理・安全衛生に関する施策の実施と効果検証を中心とした取組みを着実に行っていきます。

(2) 当社の体制

健康管理・安全衛生推進責任者	取締役社長
健康管理・安全衛生推進者	業務サービス部長および業務サービス部（人事担当）

(3) 経営・産業保健スタッフ・リーダークラスが行う安全衛生・健康管理

- ・職場環境の改善・快適な職場づくりの推進
- ・メンタルヘルス対策
- ・ハラスメント対策
- ・健康診断の全員実施とその後のフォロー
- ・「育児・介護・治療」と「就労」の両立支援
- ・ミレア少短衛生委員会との連携

(4) 社員一人ひとりが行う健康管理

- ・自らの健康度の向上、「育児・介護・治療」と「就労」の両立に向けた自助努力

以上